

国道306旧道の安全対策について

(質問) 伊船バイパスの南半分が開通して3年半になるが、通過車両が減るはずの旧道部分、伊船・長沢町内には依然として多くの車両が流入し、危険な状態である。旧道への流入を抑え、通過車両をバイパスへ誘導するための改善を提案する。①旧道を県から市に移管し生活道路とする。②センターラインを無くし、両側に歩道ゾーンを広くとる。③制限速度

を30キロに引き下げる。以上の改善を早く行うことを求める。

(答弁) バイパスの2期工区の早期完成が抜本的な解決になる。旧道への通過車両の流入を抑える規制は、地元自治会などの合意があれば可能である。県に要望していく。



国道306旧道(伊船町)

その他の質問
・「楽しい学校」にするために

学校の施設・備品について

(質問) 築30年を経た神戸小学校のトイレは体育館も含めてボロボロ感も強く、洋式化も遅れ改修が必要。特に教室男子トイレはアンモニア臭がきつく子どもの学校生活環境が劣悪。早急な対応を求める。新しい学校と古い学校との格差を縮めるため、常に一定の水準が保てるように10年～20年単位で外壁、防水対策や水回りなど改修計画を持つことを求める。

(答弁) 神戸小学校の件は、今年度の学校施設要望調査において、確認している。洋式便器の設置増やトイレの臭気対策などの改修は、優先順位を明確にし、修繕対応していきたい。校舎の大規模改修事業の実施にあたっては、トイレの洋式化を含めた施設の改修について該当する学校の児童生徒や教職員の要望を聞き取り、実現可能な提案は可能な限り反映して事業推進を図りたいと考えている。

その他の質問 ・中学校給食民間委託について

がん対策について

(質問) 胃がんを引き起こすとされるピロリ菌の検査をすることで、胃がんの早期発見と予防が出来る。今年2月からピロリ菌除菌に、保険適用がされている。大腸がん無料クーポンを活用し、検査を同時に行ってはどうか。

ピロリ菌感染検査及び除菌費用の一部助成を、導入していると聞いている。三重県が平成25年3月に策定いたしました、「がん対策戦略プラン・第二次改訂」の中では、「除菌の有効性について国の検討結果等を踏まえ、必要に応じた対策を実施する」としている。厚生労働省や三重県の動向を見据え、既に導入しております他市の取組み状況を調査し、鈴鹿市医師会と協議しながら、検討を図って行く。

(答弁) 胃がん対策の今後の考え方について、三重県内では、唯一、伊賀市が、平成24年7月から、

その他の質問 ・鈴鹿市斎苑について

異物の混入について

(質問) 小学校給食への異物の混入について、原因、再発防止対策等は。また、市長の指示、教育長の責任について問う。

し、事前に取り除くという予防の観点を重視し、人為的なミスを限りなく減らすように取り組む。異物混入の対策マニュアルについても、実効性のある内容にすべく改訂していく。市長からは、今回の事案を受け、安全・安心な学校給食の提供のため原因究明と作業確認をしっかりと行うよう指示を受けた。給食の信頼回復に努めていくことで教育長として責任を果たしたいと考える。

(答弁) 9月の4件の混入について、原因は、原材料に混入が1件、調理時に混入が1件、残りの2件については原因の特定に至らず。これまで以上に異物混入の再発防止を図り、混入したものを探知

その他の質問 ・各中学校の給食搬入施設の整備
・通学道路の安全性